

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

事業所名：夢門塾ゆうゆう網干

記入者： 門、小林、瀬良、佐野、中道、呉竹

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	6			
	②	職員の配置は適切である	2	4		職員の固定休や希望休により配置したい日に配置がしづらい状況にある為、非常勤の募集を行っている。また、職位の動きによって死角が出来ていることがある為、職員間の声のかけあいを強化する。
	③	衛生面の管理が行き届いている	3	2	1	ゴミ箱がない為、蓋つきのゴミ箱を購入し設置する。また、子どものトイレ使用後に汚れていることがある為、声掛けの強化と定期的に職員がチェックするようになる。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	6			毎月1回以上の職員会議を行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5	1		平成29年より毎年アンケートを実施し、改善に努めている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6			平成29年より毎年アンケートを実施し、公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	6			
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6			
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5	1		職員で話し合い活動の計画を考えている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	4	2		季節に応じた計画を実施したり、地域の広報等を確認し計画を行う様にしている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4	2		
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6			
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1		職員ミーティングと、パート職員には書面、口頭での引継ぎを行っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6			6ヶ月に1回以上はモニタリングを行い計画書の見直しもを行っている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	4	2		

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	2		行事予定表や下校時間等、学校または保護者様から頂いている。また、連絡調整等も適宜行っている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている	3	3		
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	4	2		現在、対象児童はいない。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2		
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6			利用時の連絡帳、送迎時の保護者様との会話にて児童の状況などについて共通認識、理解に努めている。また、必要に応じて電話や面談を行っている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	5	1		契約時に管理者より行っている。また、質問等がある際は、必要に応じて都度対応している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	1		送迎時、来所時、電話、面談等により都度対応している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	3	2	1	保護者様評価で回数の指摘があった為、今年度より回数を増やして対応していく。また、保護者様同士の連携については、今後の課題である。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			苦情があった際は、迅速に対応している。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6			毎月、広報誌(ゆめだより)や行事予定表を発行している。また、ブログにて随時活動を公開している。
	㉗	個人情報に十分注意している	6			契約時に管理者より説明を行っており、承諾書を頂いている。また、広報誌やコドモンなどでは写真の取り扱いに注意している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	3	3		
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	1	
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	4	1	1	半年に1回以上の実施をしている。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1	1	事業所から代表が1名参加し、後他職員へフィードバックを行っている。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5	1		現在、対象児童はいない。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6			必要時、職員全体で把握し服薬の声掛け・確認を行っている。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	1		